

令和4年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	大和市子育て支援施設（愛称 きらきらぼし）
指定管理者	株式会社モード・プランニング・ジャパン
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日

1. 事業報告概要

(1) 基本方針

当社は「輝く大人が、輝く子どもと子どもの未来を育てる」をスローガンとして掲げ、これを基本理念としています。子ども達の持っている資質は多種多様で、保育者をはじめとする周りの大人がそれを認識し、一人一人の子どもに最適と考えられる環境を整えることで、子ども達は個性的な輝きを放つことができると考えているからです。そのためにも保育者は、自らが子どもに与える影響の大きさを自覚し、自らの人間性を高め、感受性を磨き、人として成長していくことを目指さなければならないのだと思います。保育の根源は建物でも遊具でもなく人です。子どもに携わる人の育成を大切にしております。

「健康な心と体を育む」という保育方針のもと、基本に忠実な保育を心がけております。これは、保育所保育指針に基づくものであることは勿論のこと、家庭や地域の要望もおおいに勘案し、一人一人の子どもの成長段階を踏まえたうえで実際の保育を発展させております。また、施設の中だけで完結するのではなく施設の外、近隣姉妹園や近隣施設を含め家庭や社会の連携を密接にし、風通しの良い環境を整えることで広い視野を持った保育を実現するとともに、地域に根付いた保育を展開しております。

(2) サービス提供に関する取り組み

(ア) 対話の重視

子どもの生活は家庭から幼稚園へ、幼稚園から送迎ステーション、託児室、家庭へと連続しており、家庭と施設の相互関係は、子どもの安定的な保育に欠かせません。そのため日々、保護者との意思疎通の積み重ねを特に大切にしております。その実践として、保護者からは貴重なお時間を5分間いただき、降園時に対話を行っております。保育内容や子どもの様子をお知らせするのみならず、保護者の生活状況を理解し、課題や悩み、気持ちを受け止めながら、保護者を励まし、子どもの生活の拠点である家庭の支援としております。

(イ) 利用状況等に関する情報共有

現場の職員は申し送りノート・打合せ等で子どもの日々の様子や、急な電話で入った大切な情報を確認し合います。申し送りノートについて、目を通した職員は内容を確認した後サインをすることで情報共有ができていることを確認しております。

(3) 利用サービスに関すること

(ア) 施設利用の公平性

送迎ステーション事業の利用については、利用の開始を希望する月の前月 1 日までに利用申請を受け付けた方から、「保育の必要性」に応じて優先度の高い子どもを預かるよう努めます。

また、託児事業については、受け付け順（先着順）に利用枠を確定していきます。

(イ) 利用協定

「大和市子育て支援施設条例」、「大和市子育て支援施設条例施行規則」、「大和市子育て支援施設の指定管理に関する協定書」及び「大和市子育て支援施設指定管理者業務仕様書」に基づき利用規則を定めます。

(ウ) 利用料金

名称	利用区分	利用単位	金額
送迎ステーション事業	午前 7 時から午後 6 時まで	1 ヶ月	10,000 円
	午後 6 時から午後 7 時まで	1 ヶ月	4,000 円
		1 時間	500 円
託児事業	午前 7 時から午後 7 時まで	1 時間	500 円

※料金の支払い方法

送迎ステーション事業：現金、クレジットカード、電子マネー、QR コード決済、口座振替

託児事業：現金、クレジットカード、電子マネー、QR コード決済

(4) 実施事業

(ア) 送迎ステーション事業

幼稚園及び認定こども園の教育時間の前後に預かり保育を実施し、当施設から幼稚園等の通園バスによる送迎を行うことで、就労を続けながら幼稚園等の利用を可能とします。

当社が運営している認可保育所のサービスに可能な限り近いサービスが提供できるよう環境を整えました。また、幼稚園とも連携して園児や保育の状況について情報共有などを行ったうえで個々の園児に合わせた保育を行いました。

1) 利用時間

通常保育：月曜から土曜 午前 7 時から午後 6 時

延長保育：月曜から土曜 午後 6 時から午後 7 時

※日曜日及び祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く

2) 利用者登録

利用にあたっては事前の登録が必要です。

また、登録可能な対象者は以下の要件を満たしている方となります。

- ①子どもが大和市内の幼稚園等に入園している、または大和市内に在住し大和市外の幼稚園等に入園していること
- ②指定バス停に停車する幼稚園等の通園バスを利用していること

3) 利用申請

利用登録承認完了後、利用申請書の提出により、利用申請の受け付けを行います。

提出期限は以下のとおりです。いずれも利用申請承認後に利用の受け入れとなります。

- ①通常保育や延長保育を1ヶ月以上継続して利用する場合：利用する月の前月1日まで
- ②延長保育を一時的に利用する場合：利用日の1週間前まで

4) 利用実績

施設開設5年目である令和4年度の送迎ステーション事業については、開設後、初めて定員が埋まり利用者40名でスタートしました。

年度途中に認定こども園への転園や、通園バスの利用が不要になったなどによる送迎ステーションからの退園があり、令和5年3月時点の利用者は35名となりました。

また、4月に送迎ステーション事業利用者から新型コロナウイルス陽性者が発生したため、送迎ステーションを2日間休園としました。

年度終了後、子育て支援施設の利用を終了したご家庭から、多くの感謝のお手紙をいただき、幼稚園を卒園したお子さんが、施設までランドセル姿を見せるために来所していただいたこともありました。

園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
つきみ野幼稚園	18	18	18	18	18	18	18	17	17	16	15	15
でんえん幼稚園	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
大和山王幼稚園	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
聖セシリア幼稚園	7	7	6	6	6	6	6	5	5	6	6	6
中央林間幼稚園	3	2	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2
相模女子大学幼稚園	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	40	39	39	39	39	39	39	37	37	36	35	35

送迎ステーションの利用者			
利用のべ人数	朝方	日中	延長
6,520	4,923	6,157	756

5) 収入実績

送迎ステーション事業 収入実績	
月極保育料	4,540,000 円
延長保育料	273,000 円
合計	4,326,500 円

(イ) 託児事業

保護者のリフレッシュなど理由を問わず預けることができます。

当社が運営する認可保育所での一時保育に関するノウハウを活かし、子どもたちにとって非日常となる不安を取り除き、居心地の良い託児施設を運営し、サービスの向上に努めました。

1) 利用時間

1月1日を除く毎日 午前7時から午後7時まで（利用時間は4時間が限度）

2) 利用者登録

利用にあたっては事前の登録が必要です。

利用対象者が満1歳から小学校就学前までの児童です。

3) 利用申請

利用登録承認完了後、利用申請書の提出により、利用申請の受け付けを行います。

利用予定月の前月1日から受付を開始し、申込期限は利用予定日の7日前です。

なお、やむを得ない事情による利用申請があった場合、利用予定日まで7日を切っても可能な限り受け入れ体制を整えます。

送迎ステーション事業と同様に利用承認後に利用の受け入れとなります。

4) 利用実績

令和4年度における託児利用者延べ人数は2,534名でした。

夏休み期間や年末年始は例年、利用者数が増加する時期ですが、令和4年度は例年ほど伸びませんでした。施設を利用していたご家庭から、保育園の一時保育の利用に切り替えたとのお話もあり、利用者数が減少した要因の一つとして捉えています。

なお、2～3月は例年通り、新年度に向けて集団保育等に慣れることを目的とした利用が多く、利用者数は伸びました。

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	187	198	195	204	163	194	240	258	160	195	226	314

託児 新規登録者数		左記 (内大和市以外)		託児事業の利用者	
世帯数	登録者数	世帯数	登録者数	世帯数	利用者数
278	321	48	55	2,326	2,534

5) 収入実績

託児事業 収入実績	4,326,500円
-----------	------------

(ウ) 子育て相談事業

保育士による無料の子育て相談を実施します。

子ども・子育て支援新制度でも、意義のポイントとして挙げられているように、核家族化、地域との繋がり希薄化、共働き家庭の増加、多くの待機児童、児童虐待の深刻化、兄弟姉妹数の減少など、子育て家庭や子どもの育ちをめぐる環境の変化があります。その中で、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者を支援することが求められます。当社が保育所運営で培った5分間対応等のノウハウを生かし、多くの子育て相談に役立てたいと考えております。

子育て相談事業に関しては、主に子育て支援に係る研修を経た者または子育て支援施設にて相談業務の経験がある保育士を担当にしています。

1) 利用時間

- 1月1日を除く毎日 午前10時から午後6時まで
- 1回45分程度(予約状況による)

2) 対象者

未就学児の保護者

3) 利用方法

事前予約制(事前登録は不要)

電話もしくは窓口にて、他の事業に支障がない場合受け付けを行います。

4) 利用実績

子育て相談については年間で130件でした。年度途中、数が落ち込むことがありましたが、職員会議で研修や、意識を合わせるため話をするなどで相談につながっています。

また、1歳の託児から送迎まで5年間利用されたお子さんがおり、その世帯から相談され、継続して子育て相談につながったケースもあります。

子育て相談件数	130件
---------	------

(エ) その他の事業

1) 自主事業

①事業概要

子どもたちの健やかな成長と活力のある地域の発展に寄与することを目的とした事業を行います(講師や専門家を招聘し教室を開く、子どもたちのコミュニケーションの場を提供する等)。

送迎ステーション事業の延長保育において、保護者からの希望に応じて補食の提供を行います。また、土曜日や長期休暇など幼稚園が休園の際の保育において、弁当を忘れる又は落とす等、特定の事由により食事をとることができない場合に限り、保護者に連絡のうえ補食の提供を行います。

②実施実績

令和4年度につきましては、自主事業として行っている補食提供はありませんでした。

その他、月4回の英会話教室、月1回の文字教室、月2回の工作教室は利用者に好評で託児利用者の増加につながり、イベント開催日は総じて利用者が増えています。

令和4年7月より、新たな自主事業として抹茶教室を開始しました。茶道の先生をお呼びし、まずは畳に触れることから始め、日本文化に触れるきっかけとし、茶道を通して物を大切にすること、人への感謝など礼儀礼節も含めて学び、気づく機会にしたいという狙いを立てています。

子どもたちも集中して参加しており、子どもにとってとても新鮮で楽しめたようで、教室の後、おままごとで抹茶を点てる真似事をするなど好感触でした。

また、活動の様子を写真に撮り、お迎えの際に保護者にお見せしたところ、保護者からも好評の声をいただき、保護者の方から自身の学生時代の茶道経験を話してくれるなどコミュニケーションのきっかけとなりました。

回数を重ねるごとに、子どもたちも作法を覚え、子ども同士で教え合う場面もみられています。

③収入実績

令和4年度につきましては、補食提供や有料のイベント等の実施はありませんでしたので自主事業における収入及び支出は0円です。

2) 行事实績

季節に合わせたイベントを計画に基づいて実施しました。

送迎ステーションと託児の利用者の参加延べ人数は592名となりました。

イベントでは利用者の年齢に合わせた制作活動を行い、制作した作品を施設内に展示しています。

期間	内容	参加者数		
		送迎	託児	計
4/12～28	お花の製作	20	0	20
5/2～20	こいのぼりの製作	35	0	35
6/1～24	あじさいの製作	36	0	36
7/1～25	かき氷、アイスクリームの製作	35	37	72
8/1～29	アイスクリーム、花火の製作	35	37	72
9/1～30	トンボ・くりの製作	27	26	53
10/3～28	ハロウィンの製作	28	21	49
11/1～30	おいとくりの製作	25	21	46
12/1～20	送迎児：クリスマスのリース製作 託児：サンタクロース製作	27	22	49
1/1～20	送迎児：獅子舞い製作	27	23	50

	託児：福笑い製作			
2/1～28	送迎児：アルバム製作 託児：てぶくろ製作	35	12	47
3/1～20	アルバム製作	35	0	35
3/1～20	星の輪飾り製作	28	0	28
合計		393	199	592

(5) 利用者への情報提供・対応に関すること

(ア) 情報提供に関する取り組み

施設で独自にアンケート調査を行い、その集計結果から次年度の業務改善計画を立ててまいります。

令和4年度における利用者へのアンケート実施結果は別紙のとおりです。

(イ) 利用者の誘致・拡大に関する取り組み

- ・ 当社のホームページに特設ページを設け、事業内容の周知を行いました。
- ・ 提携幼稚園や自社運営園をはじめとした周辺の児童福祉施設などへ周知について協力を依頼しました。
- ・ 大和市 PR ボードを活用し、事業内容の周知を行いました。

(ウ) 利用者からの要望・苦情等に対する取り組み

1) 問題を確実に解決する仕組み

ご要望やご意見・苦情は、施設の改善や保育の質を向上させる上で重要な要素ととらえております。そこで苦情受付担当者・苦情解決責任者を定め、要望・苦情等を受け付ける手続きの方法を明確にした「苦情処理要綱」に基づき、迅速かつ適切な対応しております。施設に苦情が寄せられた場合、原則全職員が受け付けることとなりますが、必ず施設長に報告をし、施設長が本部に報告をあげるようルールを定めております。また、その原因と事実関係を調査し、結果を時系列で記録に留め、早期になおかつ誠心誠意問題解決にあたり、保護者との相互理解を図ります。事後は施設長会議や主任会議等で報告・検討し、全施設での情報共有と理解を図り、継続的に見直し改善していくよう努めております。

2) たくさんのご意見をいただくために

利用者からのご意見・ご要望を出していただきやすい環境を作るための取り組みとして、苦情受付窓口を登録の際にご案内するほか、毎回の利用時の対話や必要な場合個人面談などを行って利用者との相互理解を深めてまいります。また、年度末（スポット利用の場合にはその都度）にはアンケートを実施し、満足度や子どもの変化等調査しております。結果を次年度の行事の工夫に活かしてまいります。

3) 利用者からの要望等に対する取り組み

アンケートを通じて次のご意見をいただきました。

送迎ステーション事業の利用者の方からの主なご意見は次のとおりです。

①先生の名前がわからない。

②お迎え時における子どもの情報共有について

③併設の駐車場を無料で使用できるようにしてほしい

①について、これまで首から下げる名札を使用していましたが、新たにエプロンにも着ける名札を準備する予定です。

②について、「もっと詳しい話を聞きたい」と「長い」と両極端な意見をいただきました。お急ぎの際は無理強いしているわけではありませんが、お子さんをお預かりするうえで、保護者とのコミュニケーションの場として対話を大事にしているため、今後も保護者のニーズを伺いながらお迎えの際の対話を続けていきたいと考えています。

③について、施設のある東急スクエアは1,000円以上のお買い物をすると1時間無料で使用できますが当施設は対象外のため、現時点で変更の考えはありません。

託児事業の利用者の方からの主なご意見は次のとおりです。

・ネット予約をしたい

予約方法については費用、運用、個人情報の観点から大和市と長期的に検討をしていきたいと考えています。

ヒヤリハット	事故	苦情	その他
5件	3件	0件	1件

(6) 施設の維持管理及び安全に関すること

(ア) 基本的な考え方

保育施設で一番重要なことは、安全管理です。施設に設置する設備は安全な物なのか、配置は適切であるかを常に考え敷設しております。また、施設の使用方法に関して、当社は「物を大切に使う」ことをモットーに施設管理を行っております。当然、経年による劣化はあらゆる施設で起きますが、壊れた物を直すのではなく、壊さないよう使用する事。これは、幼児教育においても大変重要なことであり、保育者も実践していきます。

(イ) 安全管理及び緊急時の対応

子どもを狙った事件はどの地域でも起こり得る現代社会の中で、万が一のことを想定し、施設内外に不審者対策を行っております。日頃から全職員が万が一の時は第一に子どもたちの安全を確保することを考え、そのためにはどのような行動をとらなければならないかを職員間で定期的に確認し合い、高い防犯意識を持ち続けるよう促しております。

(ウ) 施設内警備

不審者の侵入を未然に防ぐために、東急セキュリティを導入いたします。セキュリティの内容は以下の通りです。

・職員は指紋認証システムに登録し、登録された者のみが入り出ることができるようにする。

- ・利用者がインターホンを鳴らすと、職員がカメラと音声によって本人確認を行い、施設内の開錠ボタンによってドアを開ける。
- ・お迎えにくる保護者はあらかじめお名前と写真の提出をもって登録していただき、それ以外の方のお迎えは原則不可とする。また、登録者であっても頻繁にお迎えを行わない方がいらっしゃる場合にはあらかじめ通知していただく。
- ・開園時間内に不審者が侵入した場合は、緊急ボタンによる発報で警備員が駆け付ける。

(エ) 訓練及び実施状況について

施設内での安全管理として東急セキュリティを導入し、不審者の侵入はありませんでした。施設内防犯カメラの点検を行い、問題はございませんでした。

月に1回消火・避難訓練を行い、緊急時に子ども達も冷静に避難できるようにしていますが、参加人数が少ない日もあり、2, 3月については月2回避難訓練を実施しています。

その他、施設では午睡時に目視でのブレスチェックと併せて、体動センサを活用しています。乳幼児突然死症候群が起きることのないよう今後も安全管理を徹底してまいります。

期間	内容
4/26	消火・避難訓練
5/23	消火・避難訓練
6/10	消火・避難訓練
7/28	消火・避難訓練
8/22	消火・避難訓練
9/9	消火・避難訓練
10/8	消火・避難訓練
11/29	消火・避難訓練
12/22	消火・避難訓練
1/11	消火・避難訓練
2/8, 24	消火・避難訓練
3/17, 2	消火・避難訓練

(オ) 保護者、地域及び警察署など関係機関との連携

日常的に、ビル管理会社を含む地域及び警察署等の関係機関と緊密な情報交換を行い、不審者が近隣に出没している場合等には早期に情報を取得できる体制を整えております。

また、情報取得後は園の玄関に掲示をするなどして、地域やご家庭にも防犯強化を呼びかけております。

万が一、不審者が施設内に侵入してきた場合は、担当保育士が子どもから常に離れないようにし、安全な場所へ誘導いたします。その際、保育士が不審者に最も近い場所にいるよう指導しております。

(カ) 新型コロナウイルス感染防止対策について

園では日々感染防止対策を行い、保育を行っています。具体的にはお預かりするお子さ

んご家族の健康状態の確認の徹底、施設に入る際には必ず検温とアルコール消毒をする、食事の際は向かい合って食べない、席の間隔を空ける、扉の取っ手など、よく触れる箇所は1時間毎にアルコール消毒するなど対策、工夫をして運営しております。

(キ) 管理業務の実施状況

実施項目	実施状況		
清掃状況	清掃計画に基づき実施		
点検状況	4/2	水道メーター点検	異常なし
	5/1	水道メーター点検	異常なし
	6/2	水道メーター点検	異常なし
	7/14	水道メーター点検	異常なし
	8/1	水道メーター点検	異常なし
	9/1	水道メーター点検	異常なし
	10/1	水道メーター点検	異常なし
	11/1	水道メーター点検	異常なし
	12/1	水道メーター点検	異常なし
	1/2	水道メーター点検	異常なし
	2/1	水道メーター点検	異常なし
	3/1	水道メーター点検	異常なし
警備状況	2022/4/1～ 2023/3/31		異常なし

(7) 実施体制について

実施体制については、本社福祉事業統括部の直轄組織として編制しています。現在当社は、認可保育所59園、東京都認証保育所10園、院内保育所1園を管理運営しており20年を超える保育所運営の実績を持っております。

また、人材サービス事業において保育士の派遣、紹介事業も行っており保育士の確保に関するノウハウも整っており、そうした経験やノウハウを活用していきます。

計画	実施件数	参加人数	内容
外部機関の研修への参加	0	0名	感染症拡大防止の為中止
内部研修	8	各7～8名	2022/4 「コロナ対応について」 2022/5 「健康診断受診について」「アレルギー対応について」 2022/6 「送迎時のルール」 2022/7 「虐待について」 2022/9 「来年度新入園児受付について」 2022/11 「日々の業務について」 2022/12 「コロナ対応と冬の感染症について」 2023/1 「嘔吐処理方法」

(8) 環境への配慮と経費低減への取り組み

当社はハード面に頼らない保育の実践を目指しております。特に子供たちの遊ぶおもちゃ類に関してはできるだけ手作りおもちゃで遊ぶように心がけております。これは、保育士のアイデアが必要となるものですが、温かみのある手作りおもちゃで遊ぶことは子どもにとって大切なことです。手作りおもちゃを使用することで、環境へ配慮することもできます。

また、職員には資源を大切にすることの教育を行っており、水道の出しっぱなしは勿論、過度な資源の無駄遣いをしない様徹底しております。このような取り組みは同時に経費の低減につながっております。

(ア) 光熱水・燃料・廃棄物の状況報告

①光熱水の状況報告

電気		水道	
使用料	料金	使用料	料金
22,982kwh	715,354 円	250 m ³	160,595 円

②燃料の状況報告

使用実績はありませんでした。

③廃棄物等の状況報告

一般廃棄物 排出量 (kg)	古紙 回収量 (kg)	段ボール 回収量 (kg)	資源物(飲料水容器) 回収量 (kg)	産業廃棄物 回収量 (t)
3,024	360	360	180	384

(イ) 業務用車両の使用状況報告

所有及び使用実績はありませんでした。

(ウ) フロンガス等の使用状況報告

区分	冷媒種類	台数	冷媒封入量 (g)
家庭用冷蔵庫	R600a	1 台	28

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者へ払った額)	40,018,248	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	27,095,345
送迎保育料(延長保育含む) (送迎ステーション事業において、保護者が指定管理者に支払った額)	4,813,000	売上原価 (消耗品、通信費等の指定管理者が事業を行う上で支出した額)	5,001,941
託児保育料 (託児事業において、保護者が指定管理者に支払った額)	4,326,500	本社管理費 (指定管理者が本部で事業管理を行う上で支出した額)	9,562,486
その他 (上記以外で保護者が指定管理者に支払った補食代等の額)	0	差引消費税	4,004,933
収入計(①)	49,157,748	支出計(②)	45,664,705

収支決算	3,493,043
------	-----------

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和5年7月26日付の大和市子ども・子育て会議にて意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <p>■事業の実施について「大和市子育て支援施設条例」、「大和市子育て支援施設条例施行規則」等を遵守し、また市との定期連絡調整会議で運営状況の共有化を図っていることを踏まえ、以下の点について適切に行われていると考えています。</p> <ul style="list-style-type: none">・送迎ステーション事業については、幼稚園の協力を得ながら保護者に周知を図るとともに、保護者向け説明会を定期的を開催することで、利用人数の増加につなげている点。・託児事業について、様々な家庭の状況や子どもの発達特性等により受け入れを限定することなく、利用者に寄り添った公平な保育の提供に努め、また、突発的な事由による預け入れの申請に対しても臨機応変に受け入れを行っている点。 <p>■課題について</p> <ul style="list-style-type: none">・託児事業の利用方法について、予約や申請の電子化など利用者の負担軽減のための方策が講じられることに期待します。・長時間にわたって保育がある際は、子どもの心身の発達やストレス解消のため、季節ごとの天候に配慮しながら外遊びや積極的に身体を動かせる活動を取り入れるなど、変化を持たせるデイリープログラムを検討してください。・子育て相談事業について、商業施設と連携し店内に広告を設置するなど事業の周知方法を拡充し、子育て世代が抱える不安や悩みなど潜在ニーズの汲み取りに努めてください。・毎年実施している利用者アンケートについて、精度向上のため、回答母数を増加させる方策を検討してください。
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none">・利用者に対する保育士の接遇は総じて好評で満足度が高く、気兼ねなく子どもを預けることができる施設として、子育て支援施設の効用が最大限に発揮されていることを評価します。・自主事業について、これまで行っていた英語教室や文字教室に加えて、新たに抹茶教室を新設するなど、自主事業による保育プログラムの充実や利用者の拡大を図った点、また、幼稚園や保育所等の入園にあたり、慣らし保育としての受け入れプログラムを実施するなど保育の多様な参加機会の確保に努めている点を評価します。・感染状況を見計らいながら高齢者施設等との異世代間交流を図るなど、地域連携が実施されることに期待します。・提携幼稚園との定期的な情報交換を通じて、課題事項の確認及び改善に取り組むなど施設間の連携をより密にするよう努めてください。
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none">・定期・定時の清掃など施設の維持管理に努力されているほか、感染症対策として、職員や利用園児の健康管理や、施設内共用部などの消毒を徹底しており、今後も安全かつ快適な保育空間の提供を継続してください。・定期の避難訓練のみならず、施設の職員を対象に、小児・乳児・新生児の心肺蘇生法や AED

の使用方法についての研修を継続的に行い、安全対策の向上に努めてください。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・業務に従事する者は全員、保育士資格の有資格者の職員であることや、計画的に人員配置しており施設の管理、運営を安定的に行う体制が整えられています。
- ・施設の管理、運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。

別紙 アンケート集計結果

(1) 送迎ステーション事業

1. 施設での生活の中で、子どもの経験の幅が広がり、充実した日々を過ごしていると思いますか？

とてもそう思う	14
そう思う	10
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	1

2. 施設では、子ども達が楽しく遊び、様々な経験が出来るよう環境が整えられていると感じますか？

とてもそう思う	12
そう思う	11
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
よくわからない	1

3. 子ども一人ひとりを理解し、大切に保育されていると思いますか？

とてもそう思う	15
そう思う	10
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	0

4. 降園時のコミュニケーション及び連絡帳の内容について、満足していますか？

とても満足している	12
満足している	11
あまり満足していない	2
満足していない	0
よくわからない	0

5. 年間行事の実施回数や内容に満足していますか？

とても満足している	9
満足している	13
あまり満足していない	1
満足していない	0
よくわからない	2

6. 降園時に原則5分程度お話をするお時間をいただいておりますが、所要時間・内容・職員の態度は適切でしょうか？

とてもそう思う	8
そう思う	12
あまりそう思わない	4
そう思わない	0
よくわからない	1

7. 子どもの気持ちや様子、子育て等について、職員と話したり相談することができていると思いますか？

とてもそう思う	9
そう思う	15
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
よくわからない	0

8. 施設で起こった事故や怪我、感染症や急な体調の変化に対し、適切な対応がなされていると思いますか？

とてもそう思う	12
そう思う	12
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
よくわからない	0

9. 職員のお子様に対する保育姿勢や態度について満足度をお答えください。

とても満足している	16
満足している	8
あまり満足していない	0
満足していない	0
よくわからない	1

10. 日頃から、近隣住民、商店街、消防署、警察署、小学校等との地域交流がなされていると思いますか？

とてもそう思う	4
そう思う	4
あまりそう思わない	6
そう思わない	4
よくわからない	7

11. 施設の生活において、適切な安全対策がなされていると思いますか？（施設、設備、防災

訓練など)

とても思う	8
そう思う	14
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	3

1 2. 現在通っている施設に、総合的に満足していますか？

とても満足している	15
満足している	10
あまり満足していない	0
満足していない	0
よくわからない	0

1 3. 大和市子育て支援施設をどのように知りましたか？

大和市役所	10
ホームページ	6
幼稚園	1
知人から聞いた	3
その他	5

1 4. 設問 13 で「⑤その他」と回答された方は、具体的に何でお知りになったかを教えてください。

- ・近所在住
- ・広報
- ・Can★Do の買い物に来た時に、エレベーター乗る時に、キラキラ星さんを見つけました。
- ・施設の前を歩いて知った
- ・前を通りかかって直接電話して

1 5. 施設にお子様を預けて良かったと感じる点があれば、ぜひお聞かせください。【任意】

- ・送迎をしてもらえるおかげで通勤時間がしぼられない。通っている幼稚園以外の園児とも知り合うことができ交流が増える。他学年の子どもとの関わりがあり、年上の子どもたちの姿を見て学べる。
- ・小さな空間なのに、様々な遊び等を学んでいる。また、体を動かす遊びもして頂き、飽きない工夫をしてくださっている。
- ・他の幼稚園の友達と楽しそうにしているので、預けて良かったと思います。
- ・幼稚園が行事や会議で預かり保育が出来ない日も、送迎ステーションで預かっていただけるので両親フルタイム労働の家庭には大変ありがたいです。
- ・他の園や年齢が異なる子と遊べること。幼稚園だけでは世界が広がらないので、その点がとて

もよかった。

・英語や鉛筆教室などの課外授業をやってくださること。それでひらがなも、覚えました。英語では月を英語で言えるようになりました。

・何より子供が楽しく過ごせています。

・英語と字の教室に送迎することなく通えること色々な幼稚園のお友達ができてもしかして小学校が同じかもしれずうれしい

・色々イベントもあり、ぬり絵や折り紙、1日朝から、預けられて、幼稚園のバスに行き帰り送迎してくれるのは本当にありがたいです。

・茶道教室など新しい分野のお教室もできて、子どもの興味が広がり良かったと思います

・最初は興味がなかった文字教室が、3年の間に大好きになった。違う幼稚園のお友達ができた。

・一年を通して、子供の過ごしていた様子を細かく話して頂き、とても感謝しています。

私が子供の様子を見て不安に感じていた時など、話しを聞いて頂けただけでも安心したり、とても頼りにしていました。

子供もきらきらぼしに行きたいと言うほど楽しく過ごせているようで預けられて良かったと思っています。

・先生も多く、手厚く保育してくださっており、子供が楽しく通ってくれています。時間なども柔軟に対応していただき、ありがたかったです。

・色々な幼稚園の子、年齢の子と交流ができ、コミュニケーションの幅が広がる点

・子どもが先生のことが大好きなので喜んで通ってくれて良かったです。

・他園 他学年の子どもたちと触れ合える。

幼稚園では先生と話す機会がなく子供の様子が分からないが、ここでは先生と少しだけでも話せたり、様子が連絡帳でわかるので良いと思います。

・他園のおともだちもでき、幼稚園に通いたくない！という気持ちのときも「きらきらぼしには行く」と前向きに登園でき、とてもよい環境だと思いました。

16. 来年度に向けて、子どもたちにとってよりよい施設にしていくために、建設的なご意見をお聞かせ下さい。【任意】

・先生方の保育の姿勢、関わり方はとても優しく素敵な先生ばかりで安心して預けられる。子どもだけでなく家族の体調だったり様子だったり、自宅での子どもたちの様子を気にかけてくれたり、ただ預かっているだけでなく子どもと一緒に育ててくれる場があると思えることは孤立しがちな育児の中で拠り所の一つとなっている。

お迎えの際、前後の方がいるとバタバタしてしまい様子がほとんど聞けずにお迎えとなることも多いので、もう少しお話が聞けると嬉しい。

具体的には、どんなおもちゃや絵本などをして遊んだのか、子ども同士の関わりの様子、最近のブームやハマっているものなど、どうしても普段親子の時間が取りづらかったり、子ども同士の遊びの様子がわからないので、そういう様子を知れると嬉しい。

・健康のために、外に出る時間があるといいと思う。送迎の時間は急いでいるから、話す時間をあまり設けない方が良いと思う。

・子供が飽きないように施設でのイベントをたくさんしてもらえるとありがたいです。

・毎日の連絡帳で子供の様子はわかるのですが、施設全体の様子や活動はわからない部分があるので、たまに園だよりの様な活動の様子（午後の習い事など）がわかるお便りがあったら嬉しくおもいます。

- ・長期休みの時は、以前のように外遊びに行く機会があると刺激がありよいと思う。
- 降園時の原則 5 分のお話については、急いでいたり、他の保護者が待っている場合もあるので、多少のお話でよいかと思う。
- ・大満足の 3 年間でした。これからも働くお母さんたちの味方、子どもたちの安心していただける場所であることを願っています。
 - ・緊急連絡先は、連絡帳のお迎えの欄に括弧で書いてもらうなどして統一すると聞く手間が省けて良いのではないかと思います。
 - ・帰りに、きらきら星で受付してからバス停でお迎えできたらうれしいです。
 - ・充分だと思います。
 - ・子どもから「～先生が」と話があっても、親は先生方のお名前が分かりません。可能であれば先生に名前札をつけたり、顔とお名前を書いた紙を配布するなど、コミュニケーションを取りやすくなるよう工夫をお願いしたいです。
 - ・受入れや引渡しが一人数ずつで、時間帯によっては引渡しに 30 分程待つことがあり、ドアの外で何組も並んでいる。迎えが重なったときは一人ずつ部屋に戻って呼ぶのではなく、迎えが来た子供から廊下で待たせる等改善してほしい。
- 一人の職員に伝えたことが他の職員に共有されていないことがある。重要なことは特に、共有を徹底してほしい。
- ・併設の駐車場を無料で利用できるようにしてほしい。送り迎えだけなのに引き渡しに時間がかかり、駐車料金が発生してしまっている。
 - ・保護者列が長い時は帰りのお話は多少短縮していただけると助かります。15 分程待つのは少し長いと思います。
 - ・部屋がもう少し涼しいといいと思います。
- 冬に半袖を着ていても汗をかいている子が多く心配。マスクもしてるので。マスクはいつまでさせるのかも気になります。
- ・お迎え時の受け渡しをもう少し時短する工夫があるとうれしいです。

(2) 託児事業

1. 施設での生活の中で、子どもの経験の幅が広がり、充実した日々を過ごしていると思いますか？

とてもそう思う	7
そう思う	4
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	0

2. 施設では、子ども達が楽しく遊び、様々な経験が出来るよう環境が整えられていると感じますか？

とてもそう思う	6
そう思う	4
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	1

3. 子ども一人ひとりを理解し、大切に保育されていると思いますか？

とてもそう思う	6
そう思う	4
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	1

4. 降園時のコミュニケーション及び連絡帳の内容について、満足していますか？

とても満足している	6
満足している	4
あまり満足していない	0
満足していない	0
よくわからない	1

5. 年間行事の実施回数や内容に満足していますか？

とても満足している	1
満足している	2
あまり満足していない	0
満足していない	0
よくわからない	8

6. 降園時に原則5分程度お話をするお時間をいただいておりますが、所要時間・内容・職員の

態度は適切でしょうか？

とてもそう思う	6
そう思う	5
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	0

7. 子どもの気持ちや様子、子育て等について、職員と話したり相談することができていると思いますか？

とてもそう思う	3
そう思う	5
あまりそう思わない	1
そう思わない	1
よくわからない	1

8. 施設で起こった事故や怪我、感染症や急な体調の変化に対し、適切な対応がなされていると思いますか？

とてもそう思う	5
そう思う	4
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
よくわからない	1

9. 職員のお子様に対する保育姿勢や態度について満足度をお答えください。

とても満足している	8
満足している	3
あまり満足していない	0
満足していない	0
よくわからない	0

10. 日頃から、近隣住民、商店街、消防署、警察署、小学校等との地域交流がなされていると思いますか？

とてもそう思う	1
そう思う	2
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
よくわからない	7

11. 施設の生活において、適切な安全対策がなされていると思いますか？（施設、設備、防災

訓練など)

とてもそう思う	1
そう思う	6
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
よくわからない	4

1 2. 利用頻度についてお答えください。

はじめて	1
月1～2回	5
週1～2回	4
月4回以上	1
よくわからない	0

1 3. 利用料金についてお答えください。

高い	1
やや高い	0
適当	7
やや安い	1
安い	2

1 4. 現在通っている施設に、総合的に満足していますか？

とても満足している	6
満足している	5
あまり満足していない	0
満足していない	0
よくわからない	0

1 5. 大和市子育て支援施設をどのように知りましたか？

大和市役所	1
ホームページ	0
幼稚園	0
知人から聞いた	3
その他	7

1 6. 設問15で「⑤その他」と回答された方は、具体的に何でお知りになったかを教えてください。

- ・通りすがった際に見つけた

- ・図書館を利用した時に、隣にあったので知りました。
- ・図書館の帰りに見かけた
- ・現地で知った
- ・近隣に住んでいる
- ・東急で買い物中に知りました。
- ・見かけた
- ・通りがかり
- ・市の広報誌
- ・近所に住んでいて、施設が創設される時に知った

17. 施設にお子様を預けて良かったと感じる点があれば、ぜひお聞かせください。【任意】

- ・自分では気づかなかった子どもの成長を保育士さんが気づいてくださり、教えて頂けたこと。
- ・たった数時間しか預けてないのに、その日のことを丁寧にスタッフの方が教えてくださって、とても嬉しいです。また、こまめにオムツを替えて下さって感謝しています。
- ・【必須】 ネット申込を可能にしてください。率直に申し上げて、紙での申込は不便です。
あと、できれば、利用申し込みを1週間以内でやれるようにしたい。
- ・利用する日は朝から楽しみにしている様子が見られる。
- ・親と離れて集団の輪に入っていくという、普段とは違う環境に少しずつ慣れることができ先生やお友達とのコミュニケーションが広がったと思う。
- ・お迎えに行った時に子どもがニコニコ笑顔だった。施設内の様子の説明も簡潔で気持ちが良かった。
- ・子供が季節の制作(かき氷や手袋の色塗り・シールを貼るなど)を楽しんで出来、それを嬉しそうに持って帰って来てくれる事がとても嬉しかったです。
- ・とても楽しかったという様子で帰ってくる
- ・コロナ禍で思い通りにお出かけ出来ず、施設の遊び場?もあまり利用していないので、色々遊んでもらい、人との交流ももて、良かったと思います。子供も嫌がらず、楽しいみたいですし。
- ・用事があって預かっていたときがあったのでとても助かりました。
子どもも楽しんでいるようなので良かったです。
- ・子供自身が楽しく過ごせる場所と、親が安心して預けられる環境が揃っている点
- ・保育士の皆さん、対応が優しい。用事がある時に預け、月1回あるかないかの頻度だが、名前を覚えてくれている。だからこそ、保育士さんの負担も減らせるよう、申請の書類など簡略化してあげて欲しい。
- ・楽しかった、また行きたいと言われた時にそう思った。

18. 来年度に向けて、子どもたちにとってよりよい施設にしていくために、建設的なご意見をお聞かせ下さい。【任意】

- ・利用申請書を提出すると、コピーを取ったり承認通知書を記入したりと保育士さんの手間が多い。忙しい中やってもらうのが
申し訳ないと毎回思うので、利用申請書と承認通知書を一枚にまとめるなど工夫ができると思う。
- ・施設のスタッフの方(先生方)のエプロンに名札が付いていたら、こちらも〇〇先生と呼べるし子供も先生のお名前を覚えて親しみを持てるのではないかと思います。個人情報のあるので、難しいかもしれませんが…。現在は皆さんエプロンの中に首から下げる名札が隠れていてだ

れがだれだかわからず。

- ・ 1週間前までの予約を3日前くらいにしていただけたら非常にありがたいです。
- ・ 項目【6】降園時5分のお話の時間について、先生によって話の質が全く違います。子供に対する対応が良いのかもしれませんが、保護者への対応と分けて考えていただきたいと思っています。
- ・ 申請書類や申込はネットからできないのか。お金をかけてアプリを開発せずとも、メール送信でできないか。せめて兄弟分も一枚の申請書で対応させて欲しい。同じ内容を兄弟分書かなくてはならず面倒。保育士さんも押印してコピーを取ると、手間だと思う。
- ・ 手続きがアナログすぎる。1組受け入れるたびに10-15分とられることが多い。待たされる人に申し訳ない。もっとシステムをデジタル化してほしい。アプリなど使ってスムーズに時間変更や受付などできるようにしてほしい。